

# 下林バンジョウアケ遺跡

しもぎやし



南側調査区の全景写真

下林バンジョウアケ遺跡は、<sup>へいあん</sup>平安時代（9世紀）のムラの跡の遺跡です。発掘調査では、カマドを備えた<sup>けつあな</sup>竪穴建物や<sup>こぼり</sup>掘立柱建物のほか、<sup>あな</sup>坑に土器を埋めて<sup>まつ</sup>お祀りをした場所の跡を発見しました。

みつかった建物や遺物からは、10世紀以降のものがほとんど見つからないことから、このムラに人々が暮らしていたのは9世紀の約100年間だけであったと考えられます。

主な時代	平安時代
場所	下林2丁目
調査年度	平成27年度

